平成27年度予算第二特別委員会質問要旨

局別審查 平成27年3月2日

質問者 (質問順)

田朝仁委員(公明党) 行 1

由紀夫 委 員 (民主党) 渡 2 石

3 有 村俊彦委員 (結 ぶ 会)

(共產党) 古谷 靖彦 委員 4

山本尚志 (自民党) 5 委員

(自 民 党) 代 藤 哲 夫 委 員 6

小 7 幡 正雄 委員(ヨコ会)

横 山 勇太朗 委 員 (みんな) 8

消防局

1 行 田 朝 仁 委員(公明党)

- 1 平成27年度予算総括について
- (1) 27年度予算編成にあたっての考え方について、伺いたい。
- (2) 歳入予算が前年度に比べ増となった理由について、伺いたい。
- (3) 歳出予算が前年度に比べ増となった理由について、伺いたい。
- 2 消防団の充実・強化について
- (1) 27年度予算案で計上した主な項目について、伺いたい。
- (2) 今回の報酬額改定の考え方について、伺いたい。
- (3)消防団の無線配備状況と今後の整備計画について、伺いたい。
- (4)被服貸与の課題と改善策について、伺いたい。
- (5)消防団活動充実強化費の目的と使途について、伺いたい。
- (要望) 効果的、効率的に現場活動が行われるように、現場の意見を伺いながら、 無線を整備するよう要望する。
- (要望) 新入団員の士気高揚のためにも、入団と同時に被服を配付できるよう要望 する。
- 3 救急需要対策の推進について
- (1) 救急出場件数増加の特徴について、警防部長に伺いたい。
- (2) 高齢者の搬送増加に対するこれまでの取組について、伺いたい。
- (3) 高齢者の搬送が増えることによる活動上の課題について、伺いたい。
- (4)過去5年における現場到着時間と現場滞在時間の推移について、警防部長に 伺いたい。
- (5) 現場到着時間と現場滯在時間が延びることによる課題について、伺いたい。
- (6) 時間延伸に対する対策について、伺いたい。
- (7) 増隊する部隊の配置の考え方について、伺いたい。

- (要望) 救急に対する理解を深めるための広報・啓発や、必要な救急隊の確保を推進し、救急体制の充実強化を図るよう要望する。
- 4 指令管制員教育の取組について
- (1) 119番通報を受信する指令管制員の現行体制について、警防部長に伺いたい。
- (2) 119番通報総件数並びに救急要請件数、固定電話及び携帯電話の通報件数 の5年前との比較について、警防部長に伺いたい。
- (3) 指令管制員に対する現行の教育内容について、伺いたい。
- (4) 指令管制員教育に対する国の取組について、伺いたい。
- (5) アドバンスコースの目的と主な内容について、伺いたい。
- (6) 指令管制員の更なる質の向上が重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 指令管制員の更なる教育の充実と配置人員の増加など、適正な人員配置を 強く要望する。
- 5 社会福祉施設の防火安全対策について
- (1) グループホーム火災を受けた消防法令の改正内容について、予防部長に伺いたい。
- (2) 新たに規制を受ける対象物数について、予防部長に伺いたい。
- (3) 現在の指導状況について、伺いたい。
- (4) 補助制度の概要について、伺いたい。
- (5) 新たな消火設備の現在の取組状況について、伺いたい。

2 石 渡 由紀夫 委員(民主党)

- 1 救急需要対策について
- (1) 高齢者からの救急要請における傾向と分析について、警防部長に伺いたい。
- (2) 高齢者への救急活動時の留意点について、警防部長に伺いたい。
- (3) 在宅医療の推進に伴う救急出場への影響について、伺いたい。
- (4) 高齢化の進展に伴う救急需要対策について、伺いたい。
- 2 消火活動の困難な場所への対策について
- (1)消火活動の困難な場所や対象物について、警防部長に伺いたい。
- (2)消火活動の困難な場所等への対策について、伺いたい。
- (3) 街中における危険物施設等への消火活動対策について、伺いたい。
- (4) 迅速な活動を行うための訓練の実施について、伺いたい。
- 3 防災訓練について
- (1)過去3年間の地域における防災訓練の指導実績について、予防部長に 伺いたい。
- (2) 市民の防災訓練への参加状況について、予防部長に伺いたい。
- (3) マンションにおける防災訓練実施の働きかけについて、伺いたい。
- (4) 訓練参加が困難な方への対策について、伺いたい。
- 4 消防団員の確保対策について
- (1) 広報活動の取組状況について、副局長に伺いたい。
- (2)消防団員確保対策として、メディアなども活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。

- (3)消防団員確保対策として、自治会・町内会にも協力依頼すべきと考えるが、 見解を伺いたい。
- (4) 少年・少女期からの啓発について、伺いたい。
- 5 消防隊・救急隊の寝室の個室化について
- (1)寝室の個室化に向けた取組状況について、副局長に伺いたい。
- (2) 新たに建築される庁舎の寝室への対応について、伺いたい。
- (3) 今後の個室化に向けての考えについて、伺いたい。

3 有 村 俊 彦 委員(結ぶ会)

- 1 消防団員の確保と地域の安全安心について
- (1) 本市の学生団員数と活動実績について、副局長に伺いたい。
- (2) 学生団員のうち、居住地団員の割合について、副局長に伺いたい。
- (3) 今後の学生団員確保の考え方について、伺いたい。
- (4) 本市の公務員団員数について、副局長に伺いたい。
- (5) 公務員団員制度の周知について、伺いたい。
- (6) 本市職員の入団促進に向けた考え方について、副市長に伺いたい。
- (要望) 学生団員の確保など、地域の特性を考慮して、安全安心に繋がる施 策を進めるよう要望する。
- (要望) 今までの概念にとらわれることなく、消防団員の確保対策に積極的 に取り組むよう要望する。
- 2 初期消火器具の設置促進について
- (1)過去3年間の設置補助の状況について、予防部長に伺いたい。
- (2) 26年度に設置数が急増した理由について、予防部長に伺いたい。
- (3)設置場所の課題認識について、伺いたい。
- (4) 27年度の課題解決に向けた取組について、伺いたい。
- 3 震災時に有効な消防用水利の確保について
- (1) 阪神・淡路大震災における消防用水利の状況について、警防部長に伺いたい。
- (2) 阪神・淡路大震災から得られた教訓を踏まえた消防用水利の確保状況 について、警防部長に伺いたい。
- (3)確保状況を踏まえた自然水利の有効な活用手段について、伺いたい。
- (4) 今後の消防用水利整備や確保の考え方について、伺いたい。

(要望)民間施設等を含めて、震災時に活用できる十分な水利の確保を早急 に進めるよう要望する。

4 古 谷 靖 彦 委員(共産党)

- 1 消防団活動のさらなる発展に向けて
- (1)消防団員に対する被服貸与について
 - ア すべての団員に被服が行き渡らなかった理由と改善策について、伺いたい。
 - イ 新入団員分の被服貸与における問題点と改善策について、伺いたい。
- (2)消防団器具置場について
 - ア 耐震化されていない器具置場の数について、副局長に伺いたい。
 - イ 来年度の器具置場の整備棟数について、副局長に伺いたい。
 - ウ 器具置場の整備を加速化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 積載車の更新について
 - ア 積載車の更新基準と基準を超えている台数について、副局長に伺いたい。
 - イ 来年度の積載車の更新台数について、副局長に伺いたい。
 - ウ 積載車の更新を加速化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4)消防団員の技能向上について
 - ア 消防団員が保持する技能の現状に対する認識について、伺いたい。
 - イ 消防団員全体の技能の底上げを図るために、消防局が主体となって支援すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5)消防団活動充実強化費について
 - ア 将来、消防団を牽引していく若手団員の意見を集約する場を設けるべきと 考えるが、見解を伺いたい。
 - イ 消防団活動充実強化費についても若手団員の自由な発想を活かすべきと考 えるが、見解を伺いたい。
- (6)消防団員の確保策について
 - ア 消防団のイメージアップや認知度向上のため器具置場のシャッターにラッピングを行う等、有効活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。

イ 西消防団の成功例を共有するなど、地域それぞれに合った確保策を進める べきと考えるが、見解を伺いたい。

(7)消防団課の新設について

ア消防署にも消防団課を設置すべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 山 本 尚 志 委員(自民党)

- 1 共助の取組の支援について
- (1) 最近の初期消火器具を使用した奏功事例について、伺いたい。
- (2) 初期消火器具の取扱訓練の実施状況について、予防部長に伺いたい。
- (3) 効果的に訓練を行うための取組について、伺いたい。
- 2 消防団の充実強化について
- (1) 市有地、民有地別の器具置場の設置状況と更新整備状況について、副局長 に伺いたい。
- (2) 器具置場更新整備の方向性と課題について、伺いたい。
- (3) 今後の建設用地確保に向けた取組について、伺いたい。
- (4)「磯子消防団員応援の店」事業に対する所感について、伺いたい。
- (5)消防団OBの活用をすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (6)新たに整備する無線機のそれぞれの活用方法について、副局長に伺いたい。
- (7)団員への使用方法等の周知及び訓練について、伺いたい。
- (8) 可搬式小型ポンプの配置状況と更新整備の考え方について、伺いたい。
- (9) 可搬式小型ポンプの更新整備を加速化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (10) 消防団課が中心となって重点的に推進すべき取組について、伺いたい。
- (11) 消防団課設置により期待される効果について、伺いたい。
- (要望)消防団がそれぞれの地域で担う大きな役割を果たすためにも、消防 署を含めた消防団業務の執行体制の強化を要望する。
- 3 消防本部の機能強化について
- (1) 現在の消防本部庁舎の課題について、伺いたい。
- (2)消防本部庁舎を整備することで強化される機能について、伺いたい。
- (3) 想定する規模について、副局長に伺いたい。
- (4)整備場所について、伺いたい。
- (5)消防本部庁舎の整備により期待される効果について、副市長に伺いたい。

6 藤 代 哲 夫 委員(自民党)

- 1 市民防災センターの再整備について
- (1)公園工事中の自助共助教育への影響について、伺いたい。
- (2)消防団員教育での活用について、伺いたい。
- (3)消防団活動の広報拠点としての活用について、伺いたい。
- (4) 市民防災センターのPRについて、伺いたい。
- (要望) 再整備により強化される市民防災センターのポテンシャルをしっかりと発揮し、存在感ある施設とするよう要望する。
- 2 救急体制の強化について
- (1) 救急隊1隊の出場件数の過去5年の推移と出場件数増加の影響について、警防 部長に伺いたい。
- (2) 24年度、25年度の増隊効果について、伺いたい。
- (3)人口に基づく配置基準の改正点について、副局長に伺いたい。
- (4) 本市整備指針の改正内容について、伺いたい。
- (5) 増隊に向けた考え方について、伺いたい。
- (要望) 必要となる救急隊数77隊を速やかに確保し、地域の実情又はニーズに即 した救急体制を、いち早く整備されることを強く要望する。
- 3 事業所の防火安全指導について
- (1) 27年度火災予防査察の基本計画について、伺いたい。
- (2) 違反公表制度の運用状況と効果について、予防部長に伺いたい。
- (3)繁華街に対する火災予防指導の内容について、伺いたい。
- (要望) 定期的な指導、取組が火災予防の徹底に繋がるので、引き続き具体的な取組を実施するよう要望する。

- 4 大規模災害への対応について
 - (1) NHKスペシャル「史上最大の救出」を視聴したか、伺いたい。
 - (2) その視聴後の感想について、伺いたい。
 - (3) 緊急消防援助隊の仕組みについて、伺いたい。
 - (4)本市の緊急消防援助隊の登録状況と派遣実績について、警防部長に伺いたい。
 - (5) これまでの派遣を踏まえた取組について、伺いたい。
 - (6) 県内消防本部との合同訓練の実施状況について、警防部長に伺いたい。
 - (7)災害救助犬に係る協定締結に至る経緯について、伺いたい。
 - (8) 災害救助犬の活用についての今後の取組について、伺いたい。
 - (9) 大都市消防としての果たすべき役割について、伺いたい。

7 小幡正雄委員(ヨコ会)

- 1 救急需要対策関連について
- (1) 不要不急な通報の具体例について、警防部長に伺いたい。
- (2) 横浜市救急受診ガイド作成の経緯と見込まれる効果について、伺いたい。
- (3) 横浜市救急受診ガイドの広報について、伺いたい。
- (4) 周知の実施時期について、伺いたい。
- (5) 不適切通報抑制のための数値目標について、伺いたい。
- (6) 救急需要対策の推進には、地域特性を反映した取組も進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- 2 地震対策における自助共助の啓発について
- (1) 現在の取組状況について、予防部長に伺いたい。
- (2) 地域の特性を活かした取組と期待される効果について、伺いたい。

8 横 山 勇太朗 委員(みんな)

- 1 水素ステーションに関する災害対応について
- (1) 東日本大震災時のガソリンスタンドからの火災発生状況について、予防部長に伺いたい。
- (2) ガソリンスタンドの火災に対する安全対策について、予防部長に伺いたい。
- (3) ガソリンによる火災が発生した場合の特徴及び対応について、伺いたい。
- (4) 水素ステーションへの消防局の関わりについて、伺いたい。
- (5) 水素の性状と火災発生時の対応について、伺いたい。
- (6) 水素ステーションでの火災発生時の消防団の対応について、伺いたい。
- (7) 水素ステーションでの火災時の対応について、消防団員へ周知することが必要と考えるが、見解を伺いたい。